

スマートメーター通信システムに関わる 公募型プロポーザル参加募集要項

平成 25 年 10 月
東北電力株式会社

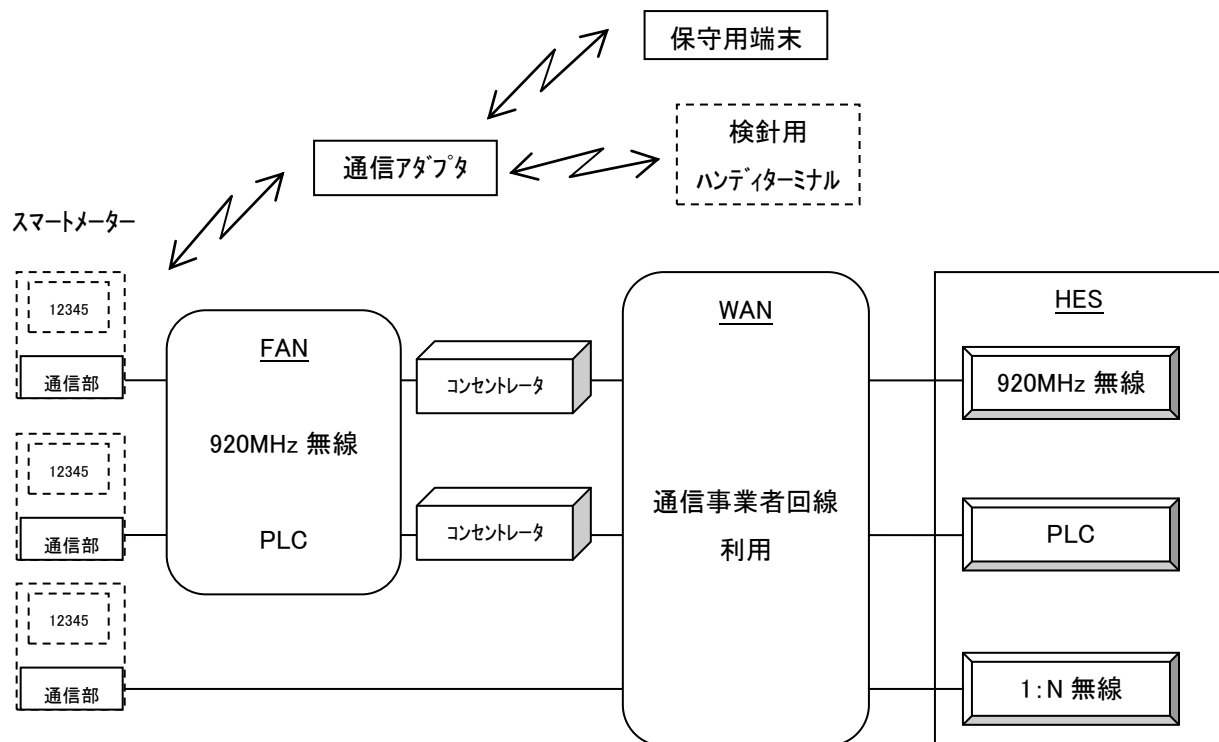
1. 主旨

この要項は、弊社が導入を予定しているスマートメーターで採用する通信方式ならびに採用機器を、公募型プロポーザル方式（以下「RFP」といいます。）により選定するための手続き等について必要な事項を定めたものです。

2. 提案依頼範囲

- (1) 無線マルチホップ方式用通信設備
- (2) 1:N 無線方式用通信設備
- (3) PLC 方式用通信設備
- (4) 通信アダプタ
- (5) 保守用端末
- (6) ヘッドエンドシステム（以下「HES」といいます。）

なお、詳細は説明会にてご提示します。



3. 通信システムの基本的な要件

スマートメーター通信システムは、最大で約 700 万台のスマートメーターと接続し、メーターデータの収集および設定・確認・制御を正確かつ確実に実施する必要があります。

また、電力使用量等お客さまのプライバシーに関わる情報を扱うことから、外部からの不正アクセスにより漏洩・改ざんされないよう、強固なセキュリティ対策を施すことが求められます。

加えて、一旦導入されれば 10 年間以上もの長期に亘って安定稼働が求められるとともに、将来の業務要件の追加・変更に耐えうる柔軟性を確保する必要があります。

これらを踏まえた基本的な要件は次のとおりです。

- ・スマートメーターデータの収集・設定・確認および制御を正確かつ確実に実施できること。
- ・外部からの不正アクセスや情報の漏洩または改ざん等の脅威に対し、事前事後を問わず十分なセキュリティ対策を施すこと。
- ・24時間365日の運用を可能とした常時稼働を前提とすること。
- ・災害または障害からの回復が容易であること。
- ・導入・保守・運用が容易で低コスト化が実現できること。
- ・外部とのデータ連携に標準的な技術を採用すること。

4. 参加資格・条件

(1) 技術資格

スマートメーター通信システム全般に亘り設計・構築できることを参加資格とし、参加者は以下の条件をすべて満たす必要があります。

- ・第3項（通信システムの基本的な要件）に相当する大規模プロジェクトの計画および実施の能力を有すること（過去の実績等により判断）
- ・以下の①～③のいずれかの条件を満たすこと
 - ①CMMI レベル 3 認定を受け、かつこれが継続されていること
 - ②ISO9001 認証を取得し、かつこれが継続されていること
 - ③国内または海外で大規模なスマートメーター通信システムの構築実績があること
- ・ISO27001/ISMS 認証を取得していること、またはこれと同等の情報セキュリティ管理システムを確立していること
- ・弊社とすべての対応を日本語でできること
- ・故障や不具合発生時における弊社社員等からの問い合わせに対し、1日以内に対応が行える体制をすでに構築していること

(2) 調達先複数化への対応

スマートメーター通信部等の通信機器は、スマートメーター導入初期段階以降に弊社が複数メーカーから調達できることを前提とします。具体的には平成 29 年 4 月以降の納入分については弊社が直接競争発注を行うことができるよう、調達先を拡大するための環境整備を行うことを求めます。

(3) 知的財産権等

調達先複数化を図ることを目的として、以下に示す知的財産権（特許権、実用新案権および意匠権〔特許、実用新案権登録および意匠登録を受ける権利を含む〕ならびに著作権。以下同じ）に関する諸条件について、あらかじめご了承ください。

- ・弊社に採用された通信方式や機器の仕様に、参加者が単独で保有しまたは他社と共有する知的財産権にかかる発明等（発明、考案、意匠の創作または著作物。以下同じ）が含まれる場合は、スマートメーター通信システムを構成する各機器の調達において、当該発明等の実施（著作物においては利用）について、参入を希望する他企業に対して非差別的かつ合理的な条件で許諾していただきます。
- ・弊社に採用された通信方式や機器の仕様に含まれる発明等にかかる知的財産権の許諾について

の上記の協議は、当該参加者と許諾を希望する他企業との間で直接行っていただきます。

(4) 反社会的勢力の排除

参加者が反社会的勢力（暴力団、暴力団員、暴力団関係企業・団体またはその関係者、その他反社会的勢力。以下同じ）に該当し、または反社会的勢力との関係を有することが判明した場合、当該参加者は本公募に関わる一切の資格を公募時点まで遡って失います。

(5) 弊社から提供する資料の取扱

RFP 説明会実施時に弊社から提案依頼書を書面にて提供します。機密情報保護のため、資格審査合格者には「機密保持に関する誓約書」を提出いただきます。

(6) 貴社から提供された資料の取扱

RFP 手続きの中で、弊社へ提出された書類（参加申請書類、提案書、見積書およびプレゼン資料等）は、理由の如何を問わず返却いたしかねますのでご了承ください。

(7) RFP の手続きに要する費用

RFP の手続きに要する費用は、全て参加者の負担とさせていただきます。

- ・ 申請書類の作成および提出に要する費用
- ・ 公募説明会への参加に要する費用
- ・ 提案書の作成および提出、プレゼンテーションの実施に要する費用
- ・ 技術評価の実施に要する費用 等

(8) その他

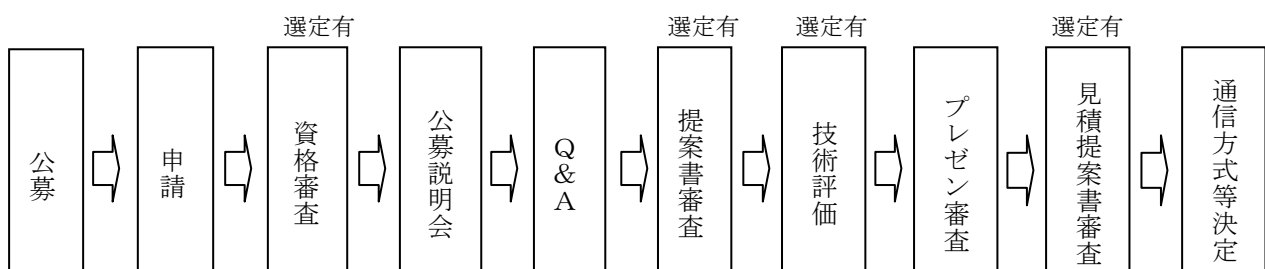
内容や条件等は本要項に記載されているものに限定されるものではありません。

また、弊社が必要と認める場合には本要項に記載されるスケジュールや条件等の変更を行うことがありますのであらかじめご了承ください。

説明会へのご案内以降に、説明会への参加または提案書の提出を辞退される場合は、任意の書式で書面によりお知らせください。説明会に参加されない場合または提案書が期限までに提出されない場合は辞退したものとして取り扱います。

5. RFP 全体のフロー

参加者の公募から通信方式等決定までの流れは以下のとおりです。



6. 選定方法

資格審査による選定、提案書の書類審査による選定を実施後、実機を準備いただいて技術評価を行い、プレゼン審査、見積提案書審査を経て弊社が採用する通信方式等を選定します。選定は弊社にて設定した評価基準から公平かつ厳正に実施します。

7. 説明会開催までのスケジュール

(1) 参加申請

参加申請期間 平成 25 年 10 月 1 日（火）～平成 25 年 10 月 11 日（金）

(2) 提出書類

①スマートメーター通信システム 公募型プロポーザル応募用紙

②参加資格（技術要件）申請書

③最新の会社概要、決算報告書（最新の 3 年間）

(3) 提出方法

平成 25 年 10 月 11 日（金） 日本時間 17 時必着で郵送ください。

送付先：〒980-8550 宮城県仙台市青葉区本町一丁目 7 番 1 号

東北電力株式会社 情報通信部 スマートメーター通信担当 宛

(4) 資格審査

提出いただいた申請書類に基づき弊社で資格審査を公平かつ厳正に実施します。

その結果を平成 25 年 10 月 21 日（月）日本時間 17 時までに弊社から電子メールにてお知らせします。

資格審査に合格された参加者は「機密保持に関する誓約書」を平成 25 年 10 月 31 日（木）日本時間 17 時必着で郵送ください。

(5) 説明会の実施

下記日程で説明会を実施します。実施日時および実施場所については、説明会開催のご案内にてお知らせいたします。

参加資格：資格審査に合格し「機密保持に関する誓約書」を期限までに提出いただいた参加者

実施日：平成 25 年 11 月 1 日（金）

内 容：通信システム仕様に対する要求事項および提案書作成について説明します。

参加人数：説明会へのご参加は各社 2 名までとさせていただきます。

(6) その他

参加者は、弊社から提供される提案依頼書の内容に基づいて、必要な企業と協力し提案書の作成を行っていただいてもかまいませんが、参加申請時点で協力企業を特定する必要はありません。

8. 説明会以降の手続き

スケジュールの詳細は説明会時に提示します。

〔添付書類〕

- ・ スマートメーター通信システム公募型プロポーザル応募用紙
- ・ 参加資格（技術資格）申請書（スマートメーター通信システム）
- ・ 機密保持に関する誓約書

〔本件に対するお問い合わせ先〕

お問い合わせは日本語による電子メールで下記をお願いいたします。

メールアドレス：s.honcho-rfp.wp@tohoku-epco.co.jp

※土日・祝日のメールでのお問い合わせについては、翌営業日以降に対応いたします。

あらかじめご了承ください。